

2024年度星薬科大学同窓会 神奈川県支部研修会

認定典催：星薬科大学薬剤師生涯学習支援室
【星薬科大学(G11)認定単位対象講座1単位】

皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。5年ぶりに対面での神奈川県支部の総会（13:00～）を母校で開催します。これに合わせて次の研修会を開催します。お誘いあわせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。なお、研修会終了後、立食形式の懇談会（15:30～）の席をご用意しています。

会場；星薬科大学 百年記念館 (C21/C22)

開催日時；2024年6月9日13時50分～15時20分

演者；木村隆夫

（S61年度卒 同窓生、木村情報技術株式会社 代表取締役）

演題名

医療業界における今後の人工知能、
メタバース、デジタル活用について

※演者略歴および演題抄録については裏面をご覧ください。

受講料；無料（認定単位取得料：同窓会会員無料・非会員1000円）

申込

★神奈川県在住・在勤の同窓生：①氏名、②卒業年度、③参加パート（総会・研修会・懇談会）、④研修会に参加の場合、単位取得（希望or不要）⑤所属（薬局・病院・メーカー・公務員・その他）、⑥連絡先（TEL等）、⑦近況等

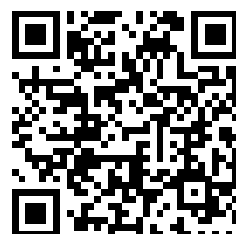
★上記以外の同窓生：総会以外の研修会・懇談会に参加できます。参加希望の場合、①②③④⑥について、お知らせください。メールQRコード

★申込期限：5月15日までにメールでご連絡ください。

なお、懇談会費は3000円です。

申込・問合せ hoshiyakukanagawa1995@gmail.com

ご不明な点はメールで神奈川県支部研修担当までお問合せください。



一 演者略歴 一

1962年東京生まれ。1987年星薬科大学薬学部卒業後、薬剤師国家試験を取得。18年間にわたり山之内製薬にてMRとして勤務し、内15年間は大学専属担当者として講演会・セミナーなどの企画立ち上げやコーディネートなどに携わる。

2005年、前職が合併するのを機に早期退職し、自宅のある佐賀の地にて木村情報技術株式会社を設立。同社は製薬業界におけるWeb講演会のライブ配信サービスを新しい形として作り上げ、製薬企業約150社からWeb講演会を受託し、年間3,500回以上、約200万人以上の医療従事者に利用されている。

2016年から人工知能（AI）IBM Watsonのビジネス活用事業に積極的に取り組み、AIの事業活用提案TOP企業として現在多くの企業と新しいシステムを構築している。

木村情報技術株式会社は、2020年より、プロサッカーJ1リーグチーム「サガン鳥栖」の胸スポンサーとなる。

一 演題抄録 一

2015年11月の医療系イベントにてIBM Watsonを知り、翌年2016年1月に日本で初めてIBM Watson日本語版のエコシステムパートナーとして、AIビジネスをスタートしました。それから約8年、IBM Watsonを使い医療現場で活用できるAIの研究開発を進め、その結果、当社AIチャットボットが多くの製薬企業や大手企業に採用されました。そして2022年末、ChatGPTが現れ、一気に世に広がり、今までのAIではできなかったことが可能になり、医療分野のみならず全業界的に大きな変革が起こることが予想されます。

本講演では、医薬品情報の検索・収集において既存のAIやChatGPTがいかに活用されていくのか事例を含めて紹介し、今後、当たり前になってくるメタバースやブロックチェーンのWeb3の可能性についても触れていきます。また木村情報技術株式会社で、この数年間研究開発してきた医療者のための医薬品情報プラットフォーム「AI-PHARMA」についても紹介し、星薬科大学同窓会神奈川県支部の皆さまにシステムの活用事例として共有いただければと思います。

AIやWeb3などのデジタル活用は今後の世の中の流れから必須になりますので、少しでも皆さんにご理解いただき、利活用へのきっかけとなる講演内容とさせていただきます。

認定単位希望者：当日パンフレットをお渡ししますのでその内容に従い、取得ください。

その他追加の情報は随時、同窓会HPに掲載いたします。